

薩南だより

鹿児島県立薩南工業高等学校

ホームページ

<http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/satsunan/>

メールアドレス

satsunan-sh@edu.pref.kagoshima.jp

Facebook

<https://www.facebook.com/SATUNANKOUGYOU>

設置学科（建築科・機械科・情報技術科・生活科学科）

脳は忘れるようにできている

校長 柚木 正人

なぜ、人間の脳は忘れるようにできているのでしょうか。

友達とのたわいのない話、通りすがりの見知らぬ人の顔など、生活していく中で見聞きしたあらゆることが忘れられなくなったりどうなるでしょうか。

嬉しいことばかりでなく、不安なことなど頭の中で情報が氾濫するに違いありません。そうなると、ゆっくり休むことなどできなくなります。

それでは、脳にインプットされた情報は、すべて無駄かということ決してそういうことはありません。

情報を忘却してしまうのは、脳にインプットした記憶が失われるのではなく、どこに記憶したかが分からなくなるためだそうです。そのため、有益な情報を忘れないでおくためには、引き出すためのヒントをそれぞれの情報に結び付けておく必要があります。

それをまず、「書く」という行為で実行します。

いちばん分かりやすいのが、先生が板書した内容をそのままノートに書き写す行動です。黒板の文字を読んだり、先生の話の聞くだけでなく、自分の手を動かしてノートに書くことで、より忘れにくい記憶になります。

わたし達は、授業で習ったことをノートに書き写したり、漢字や単語を何度も書いたり、テストで出題されたりして、繰り返し書くことを行っています。

懸命に脳にインプットした情報をできるだけ無駄にしないためにも、この書くという行為を面倒くさがらずに行うことが大切です。

暗記の側面を強化するためには、教科書や新聞に書かれてい

た文章をほぼそのままノートに書き写すことも効果がありますし、見聞きした事柄を手帳などに項目ごとに箇条書きし、整理・分類するのも効果があります。

もちろんパソコンに入力する作業も書くことと同じです。

次に、書くことによって手に入れた情報は、他人に向かって「話す」ことでその精度をより高めることができます。

話すという行為は、手に入れた情報を単に言葉に乗せるということではなく、一度に複数の情報を整理・分類・つなぎ合わせて会話として表現しなくてはなりません。

相手の顔色を見て、会話の内容をコントロールすることも必要です。

他人に話すことで、蓄えられた情報はさらに格段の刺激を受け、より生きた情報として脳に定着します。何度も話すことで、情報の中身がしっかりと理解でき、しまうべき引き出しの位置が分かり、使うべき時や場所も分かるようになります。

『脳が加速する3つの習慣』参照

ソフトボール部 九州大会ベスト8

5月13・14日に第18回全九州高等学校男子春季ソフトボール大会が水俣市で行われ、本校のソフトボール部が出場しました。九州各県2校ずつ選出された本大会において、ベスト8入りという立派な成績でした。

試合結果 1回戦 薩南 3-2 熊本県立天草工業高等学校
2回戦 薩南 0-1 沖縄県立読谷高等学校



ものづくりコンテスト

工業系の高校生が専門の分野で技術を競う「ものづくりコンテスト」が6月3日(土)、鹿児島工業高校を会場に行われました。各部門の最優秀賞者は、県代表として7月に開催される九州大会に出場できるようになっています。各学校の代表として選ばれた生徒たちが、他校の生徒たちを相手に技を競い合います。生徒たちは、大会に出場するために数ヶ月も前から練習を重ね技を磨いています。工業科の生徒が全力で臨む、大変な集中力を要する大会です。

本校からは四人が出場しました。主な結果です。

<電気工事部門> 優秀賞(3位) 内田和仁(情報技術3年)君

<木材加工部門> 優良賞 小淵鯉太郎(建築3年)君

<家具工芸部門> 3位 羽生和樹(建築2年)君



木材加工部門に出場した建築科3年池畑くんは、「時間をオーバーしてしまい、結果を残すことができなかったが、とても良い経験になった。棟梁になりたいので、この経験を生かして頑張っていきたいです。」と感想を述べてくれました。

夜の学校説明会

6月16日(金)午後7時より、「夜の学校説明会」が本校で開かれました。これは中学校3年生のご家庭を対象に、時間の取りやすい夜に本校について説明する会です。今年もたくさんの保護者・生徒が参加しました。

参加の理由として、

- ・今の時期だからこそ説明会！情報入手したかったから
 - ・中学校の説明会では分からないことを聞けると思ったから
- などがあげられていました。実際に各学科の施設の見学、学校の概要説明や進路状況の報告を聞くことで、学校の特徴・特色を余すところなく生徒や保護者の皆様に知っていただく良い機会となりました。



建築科



機械科

保護者の方々の感想として、

- ・実際に実習を見せていただきありがとうございました。
 - ・実際に先生方のお話を聞いて就職に有利ということが分かった。
 - ・女子でも建築科や情報技術科で学んだら楽しそうだと感じた。
 - ・先生方のお話と施設見学で参加した甲斐がありました。
- などコメントを頂きました。今回以外にも、2回目・3回目の学校説明会を本校で予定しています。ぜひ、進路選択の一助として活用して頂きたいと思います。



情報技術科



生活科学科

今後の予定

7月21・22日(金・土)	ガス溶接技能講習
23日(日)	第2種電気工事士試験(実技)
27日(木)	親子ふれあいものづくり教室
8月 3日(木)	中学生1日体験入学
23日(水)	中学生1日体験入学
9月 1日(木)	始業式
9日(土)	体育祭
16日(土)	就職試験選考開始